

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	2年	学科	全学科	必選	必履修
教科	地歴・公民	科目	公共	単位	2単位
使用教材	実教出版 詳述 公共				
学習目標	①現代社会の諸課題を追求したり解決したりする能力を育成する。 ②広い視野を持ち、グローバル化する国際社会で主体的に生きる力を育成する。 ③平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する				
単元と内容					
1学期	社会を作る私たち 人間としてよく生きる 民主社会の倫理	世界の様々な宗教や思想などについて学びます。 先人たちの様々な考え方を、現代世界の諸事情と関連付けながら理解していきます。			
2学期	現代の経済社会と国際政治	現代の市場や企業、国際化について理解する。 雇用問題や消費者保護、社会保障の充実、社会資本の整備などについて考えます。			
3学期	現代の民主政治と政治参加	基本的人権の保障、生命の尊重、自由と権利、責任と義務などについて考えます。 世論の形成と政治参加の意義について理解していきます。			
評価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。			
II	思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多角的・多面的に考察し公正に判断する力や合意形成することや社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。			
III	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養され、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める。			
評価方法	観点 I		観点 II		年間時数
	ペーパーテスト 授業の振り返り		授業の取り組み 課題解決に向けた発表		予定
					70時間
					実施
		授業の取り組み 課題への取り組み (工夫した記述)			
置賜農業育てる能力	自己肯定感 主体性 生命 他者理解 協調性 生きる力 知識技能 社会貢献				